市政だより

発行所
鹿児島市秘書課
編集人発行人　山下速夫
南日本新聞社印刷局

窓口事務の集中化

便利になる窓口
手続きは一箇所で

みなさんにもっとも関係の深い窓口事務が集中化されます。これはさしあたり一箇所にまとめて、さしつかえないものだけの事務を集中したもので、就学通知や、埋葬許可書発行事務などです。

将来はこの窓口事務はすべて一本化しようと考慮されていますがなにぶんにも、建物自体の構造にも関係することですし、すみやかにはできませんが、順次改善したいとつとめています。

そこで窓口事務を集中化するものとしては次のようなものです

【商工課かんけい】
- 営業証明書交付
- 自動車臨時運行許可

【衛生課かんけい】
- じんかい収集新規申込受付
- じんかい特別収集（自動車）申込受付
- 死亡した犬猫の収容申込受付
- し尿汲取申込受付
- 死体、死胎の火葬許可証交付
- 改葬許可証交付
- 遺骨埋葬許可証交付
- 墓地使用許可申請書受付
- 葬儀使用申請書受付

【教育委員会かんけい】
- 就学通知発行
- 異動通知発行

このほか臨時的に窓口を使用する事務はつぎのとおり

自衛官申込受付

市営住宅入居申込受付などがあります。

なお、これらを集中化した事務室は市庁玄関を入ってすぐ左側のところに設けられ、十月二十六日から実施されます。

国保

国民健康保険の現状

鹿児島市の国民健康保険は、一昨年の昭和三十二年十月一日に仕事をはじめましたが、それ以来みなさんの深いご理解とご協力によりまして、現在では国保の被保険者は三万六千八百世帯で十一万五千二百人となっています。

ここに、その利用状況についてみますと昭和三十二年度中に国保で医療をうけた件数は九万七千六百十一件で三千九百二十万円（一件当り平均四百二円）となっております。また三十三年度においては二十五万九千九百九十九件で、一億二千九百九十万円（一件当り平均五百二円）となって国保の利用件数ならびに一件当りの給付費も三十三年度は前年度にくらべて増加しております。さて果して国保の台所はどうかと申しますと、初年度に多少の黒字をだましましたが、第二年目の三十三年度は収入と支出のバランスがとれず、約二千七百万円の不足ができました。そこでこのままで国保事業を続けていきますと三十四年度一カ年でも約二千百万円の赤字が予想されるような実状にあります。それでは、この赤字の原因についてみますと。

1、国保の被保験者数は月月減っていくのに反し、お医者にかかる人は月月ふえ、とくに入院患者は全国的にみて高位をしめている。

2、昨年の十月、医療の点数が改正になって、医療費が最初の見込みより三倍強も上ったこと

3、県内外の他市町村から医療機関の充実した鹿児島市に治療を目的とした転入者が多くなり医療費がぐんと増加したこと。

4、他の都市に比較して保険税が安いということ。

5、保険税の収納率向上に力を注いだが前年度にくらべて低かったことなどが主な理由です。

そこでこの赤字をなくするためにつぎのような財政再建の計画をたてています。すなわち、

1、保険税徴収率の向上を図る。

2、事務費やその他の経費を極力節約する。

3、保険給付費の抑制をはかる。

このようなことをしても、なお財源が不足するような時には、現在まで社会保険なみの給付をしていた内容のうち、入院患者への給食を制限し、または全国的にみて最下位にある保険税についても再検討をする必要にせまられています。

以上が国保運営のあらましですが、いずれにせよ国保の運営を円滑に行なうには被保険者のみなさんと、被保険者の健康を守るお医者さんそれに鹿児島市当局の三者が一体となって、この財政再建に協力していくことだと思います。

市の現勢

人口	
男	138.183
女	151.044
計	289.227
世帯数	70.988
面積	180.58km²
広がり	東西25.55km 南北16.90km

―9月1日しらべ―

―市政だよりの配布―　この市政だよりは五万部印刷して、南日本新聞と鹿児島毎日新聞におりこんでいます。せめて七万世帯全部に配布したいのですが、いろいろな事情で、実現していません。もし隣近所で届いていないところがありましたら、隣人の、よしみで回覧してください。なお、お希望者には市庁玄関でさしあげております。

市民相談室の設置

行政機構一部かわる

市の行政機構の一部がかわりました。これによると新しく、保健所行政と環境衛生、清掃行政を一つにまとめた衛生部を新設するほか、市民ともっとも関係のある陳情、苦情をうけたまわる機関として、市民相談室を設置し、また、従来商工課内にあった、水産事務関係を係にして課の機構を商工水産課に改称されました。

このほか、市長の直属機構として、秘書、人事の両課に新たに、市民相談室を設けて、これを「市長公室」としました。

緒方助役の退任

戦災復興に功績

当市助役緒方虎之助氏（六三）が去る七日で任期満了、退任されました。

緒方さんは昭和二十二年十月京都府土木部長から、本市助役に就任され、在任期間三期十二年で、主として戦災復興都市計画事業に大きな業績をのこされました。

【緒方助役のはなし】

ホントに長いあいだお世話様になりました。私の在任期間中、無事その任を務めることができたのは、ひとえにみなさんのご協力によるものだと感謝にたえません。

今後は一市民として、本市発展のためにつくしたいと思います。

結婚

「簡素で厳粛な結婚式」
利用された方は、みんなそういつておられます。

市営結婚式場
山下町中央公民館内 ②3466

ごぞんじですか

赤い羽根

羽根募金がはじまっています。これは、全国的な国民運動ですが、募金は県を単位に使われます。この集ったお金は、県内の民間経営の保育所や養護施設などに配分されるほか、台風、水害、火災などにあったとき気の毒な人にもおくられることになっています。

昨年は赤い羽根募金は全国で十二億三千万円が集り県でも千三百万円余が集められました。

これら集った金は、私たちの市にも配分されます。その主なものをひろってみますと、虚弱児施設のたらちね寮に十万円、児童養護施設の、若葉寮、仁風寮、友愛寮、三州原学園、桜島学園などに、三十八万円、児童保護施設の同胞保育園をはじめ白梅、飯山、武、鴨池、久遠、めぐみ、伊敷同朋の各保育園や、二葉園などに二十八万三千円、このほか、母子保護施設の千草母子寮、乳児保護施設の鹿児島乳児院などに、それぞれわりあててくばられます。

みなさんのあたたかい心のしるしが赤い羽根募金となり、このように有意義に配分され、不幸な人々をたすけております。どうぞみなさん心からの御協力をお願いします。

（民生部社会課）

大学通りの舗装

鴨池海岸の観光道路から、騎射場、鴨池間の電車通にいたる、大学通の舗装工事を行います。

この工事は長さ四百二十二㍍のアスファルト舗装で、工費六百万円、完成は明年一月末日の予定。

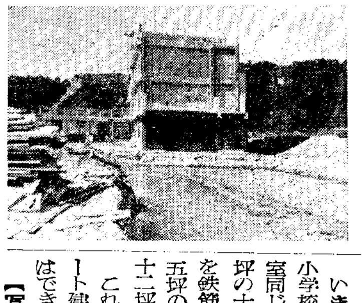
中郡校など改築

完成は明年三月ごろ

本年度分の工事費による学校の新改増築がはじまっています。

いま着工されている学校は、南小学校の増築で二百四十坪、七教室同じく、南中学校の四百九十五坪の十二教室、中郡小学校の木造を鉄筋校舎への改築が、二百三十五坪の六教室と原良小学校の百九十二坪の二教室の新築工事です。

これらはいずれも鉄筋コンクリート建物で、明年三月末日までにはできあがる予定。



【写真は南中学校の工事】

国民年金

の請求は早目に

まだ未請求が多い

九月から始まった国民年金の請求者は、いままでのところ、わずか三十%ぐらいしかなく、せっかくの福祉年金がもったいないことです。この手続をしぶっておられるのはあるいは、制限が多く、手続きがむずかしいように、お感じの方もおられるようですが、申請書のうらの説明をおよみになるとそんなにむずかしい ものではありません。未請求の方は早く手続して、来年三月の郵便局での支払時までには、ぜひ、年金証書を入手されるように希望します。

つぎの方はその該当者です。

①十一月一日以降、㋑老令者は満七十才以上、㋺障害者は、一級障害者で二十才以上、㋩母子世帯は夫に死別した二十才以上の妻で、義務教育終了前の子の生計を維持している人に限られます。

②恩給、退職年金、公務扶助料等のような公的年金の支給額がこの福祉年金の額を超過しないこと。

③本人の前年の所得が十三万円（へ義務教育終了前の子がいるときは子一人につき一万五千円を加算した額）以下のこと。

④配偶者の前年の所得に税がかかっていないこと。

⑤扶養義務者の前年の所得税額が二万三千六百円未満のこと、（昭和三十三年は、扶養親族五人で、その給与所得が五十万円の場合がこの税額になります。）

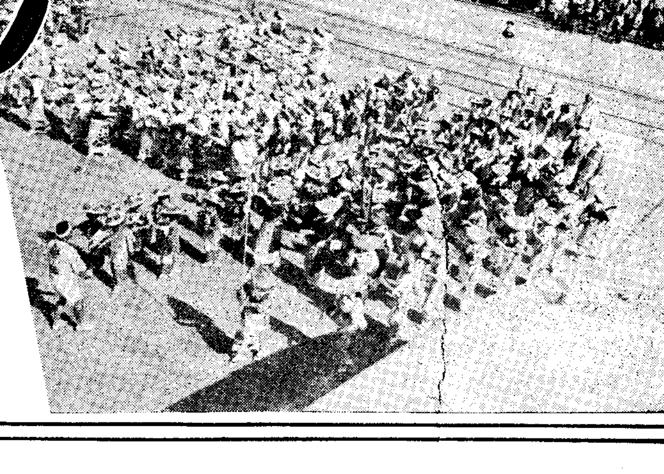
☎ 火事だッ局番なしの 119番へ

おはらまつり

10月31日～11月3日まで

10月31日（土）	広告仮装行列	午前9時	市庁前出発
	市民舞踊の夕	午後7時	市内5会場
	店頭街頭装飾コンクール	午後1時	市長室
	商工業優秀従業員表彰	午後1時	〃
11月1日（日）	おはらまつり大パレード	午後2時	市庁前出発
	子供みこし大会200名参加　おはら節パレード1,200名参加　吹奏楽団パレード700名参加		
	広告仮装行列　天文館、高見馬場、天神馬場附近		
	市民舞踊の夕	午後7時	市内5会場
11月3日（火）	おはらまつり子供大会午前10時より3回中央公民館		
11月14日（土）	おはらまつり写真コンクール、サイズ四ツ切		

主催　鹿児島市・鹿児島商工会議所・南日本新聞社・ラジオ南日本

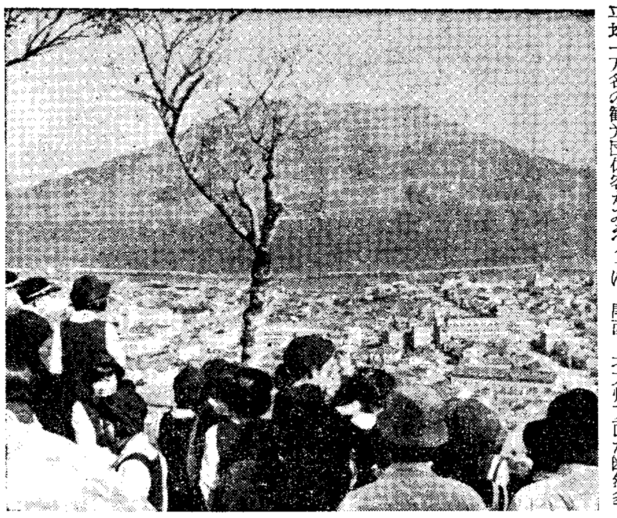


観光でかせぐ鹿児島

なんと年間二十八億円

断然多い修学旅行団体

「あゝこれで七万円の価値があった」……とこれは静岡からみえた観光団が、桜島の噴煙をみて、述懐したことばです。つまり、この人たちは一人当り七万円の経費で九州一周をする途中、たまたま桜島噴煙にぶっかって、その価値をみいだしたわけです。なんとすばらしい観光資源をもっていることでしょう。そこで観光鹿児島の中味をのぞいてみましょう。



きょうも町かどには修学旅行団が、目にとまります。一年中でもっとも観光客の多いのは十月のころです。

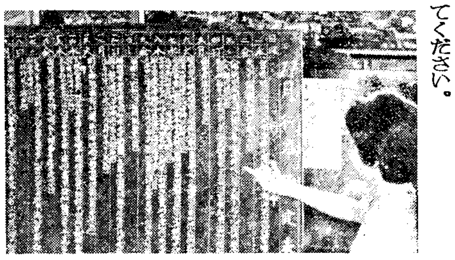
市観光課の調べによると、毎日平均一万名の観光団体客がみえるそうですが、この内訳は、学生が七千名の七割で、あとの三千名は一般客だということです。

これらの人はおもにどの方面からが多いかといえば、学生団体では、関西、北九州方面が断然多く一般客は近畿方面が多いとのことで、遠くは北海道あたりからもみえるし、デラックス版では飛行機組で、今月はすでに三百名も訪れるという。

ではこれらの観光客はどの位の金を鹿児島に落していくかを、昨年の実績で調べてみたところ、なんと二十八億一千五百万円にもなります。この内訳は昨年鹿児島を訪れた百六十一万人の観光客でうち一般の観光客が六十万で一人平均二千五百円消費したとみて、十三億円、学生団体百一万が一人平均千五百円の消費とみて十五億一千五百万円（一人当りの規準は宿泊料、土産品費、交通費、娯楽費を含む）となっております。だから、消費都市鹿児島にとっては観光がなによりの産業といえるわけです。

それで、観光課ではこれら観光客をこころよく迎えるために、つぎのようなことを望んでいます。

観光団体が市内をバスで通る際は愛きょうよく自然に答えるとともに、道路、その他の問合せがあったときなど親切に説明してあげてください。



また、一方旅館業者においても誠意ある接遇をするのはもちろん鹿児島はとてもよかったという印象をもっていただくようあらゆる点にめんどうをみてくださるよう望んでいます。

写真㊤城山の修学旅行団体㊦ギッシリつまった観光客予定表

はじめての「枝肉」出荷

ウシ、ブタの枝肉が、さる七日鹿児島駅から大阪向け出荷されました。このように生産地から消費地へウシ、ブタの枝肉が出荷されたのは県下でははじめてのことで、いままで、食肉用のウシ、ブタの大部分は生きたまま貨車につんで、関西、関東方面に出荷されていました。しかも生きたままであるとウシで一貨車に八頭しかつめないが枝肉にすると二十頭分をつめることになります。

それで市営と畜場では枝肉出荷を業者に奨励しますが、反面、鹿児島でと殺した場合、臓物が大阪東京の半値しかさばけないので、業者の間では本格的に枝肉出荷をするにはまだ時間がかかりそうです。

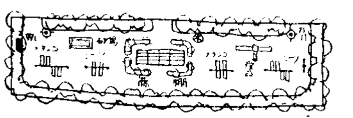
しかし第二回二十四頭、を出荷したところ、たいへんな好評ですので、業者や関係団体とも、よく相談してその期待にこたえようとしています。

（写真は出荷される枝肉）

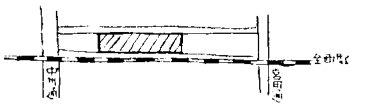
新しく武公園

宮田通り南側に

武公園設計図



武公園位置図



新しく武公園ができます。この武公園は、宮田通りと中州通りの間の山手側につくられるもので、面積千二百九十二平方米

施設としては、ブランコ、シーソー、すべり台、鉄棒、砂場、などが設けられます。なおこのほか藤棚や、しばふなどもつくられます。

この公園の完成は十二月末の予定です。

市電トソ線の延長

運行は十二月はじめごろ

市電トソ線の延長工事が去る九月十八日からはじめられています

この工事は大学通り電停から谷山線郡元をむすぶ路線で、長さ九百六十五㍍工費四千四百万円の軌道延長工事です

これの完成は十一月末日ごろの予定となっていますが、実際に運行になるのは十二月初旬ごろの見込みです。

この電車路線の完成によって、鹿児島駅、春日町、伊敷、谷山の各路線からの運行も、右まわり、左まわりのじゅんかん線になるわけで、のりかえなしにそれぞれ利用できるようになり、たいへん交通もかん和されます。

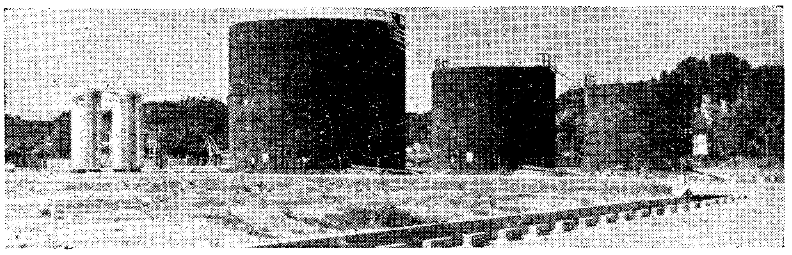
なお伊敷線、春日線、の延長工事も、近くはじめられるよう計画されています。

（写真は市電トソ線延長工事）

南港にできる石油配分基地

南港の埋立地にスタンダード石油会社のオイルタンクができあがりました。これは同会社の一部分のタンクで、将来はまだまだ増設されます。またこのほか日本石油、出光興産、ゼネラル石油、シエル石油、日米鉱油など、たくさんの石油会社がここに集結し、南九州一帯の石油配分基地となるのも近いことでしょう。

（写真は石油タンク）



◇英文の観光◇ ◇リーフレット◇

観光課では新らしい英文の観光リーフレットをつくりました。

このリーフレットは、さいきん沖縄駐留軍関係やその他の外人客の来訪がめだってふえてきたので広く鹿児島を紹介するため、一万部作成したもの。内容も、桜島、寺山、城山などカラー写真十八枚におさめてあります。

衛生メモ

○無料で結核検診　保健所と、結核予防会では、10月30日午前9時30分から午後3時まで、山下保健所、および天文館福徳ビル前と、若松時計店の街頭で行います。多数来診をのぞみます。

○野菜の衛生　秋は牛野菜のおいしいときであるし、また菜漬やたくあんなどの漬物をつけこむ時季でもあります。この際はとくに寄生虫を防除するために、中性洗剤を使ってよく洗いましょう。

○行楽シーズンの弁当　朝夕は涼しいが、日中はまだ暑いので、弁当をつくる場合の注意はもちろん、もっていくときも十分気をつけて、中毒など起さぬよう注意しましょう。

○百日咳とヂフテリヤの予防注射は病気にかかってからはおそい。いまのうちにぜひうけましょう。注射を受けなければならないこどもさんは、1期の方は、昭和33年4月1日から34年3月31日まで生れた方、2期の方は、昭和32年4月1日から33年3月31日までに生れた方、3期の方は、昭和28年4月2日から29年4月1日までに生れた方。

なお、昭和29年4月2日から32年3月31日まで生れた方はヂフテリアのだけの予防注射ですから、もれなく予防注射をうけましょう

市街地区での家畜は

許可が必要

へい獣処理場等に関する法律が改正されて、十月一日から知事の指定地域（旧市街地区のほとんど全部）内でつぎの動物を飼われる方は、事前に許可を受けなければならないことになりました。

◆許可をうける動物

牛、馬、豚	一頭以上
山羊、めん羊	四頭以上
犬	一〇頭以上
鶏	一〇〇羽以上
あひる	五〇羽以上

このような動物を飼われようとするときは許可申請書に手数料七〇〇円をそえて申出でなければなりません。またその施設は同法施行令などに定められている規準にそっているものでなければ許可されないことになります。従ってこの地域内で無許可で飼われていると同法に基いて処罰されることがありますから違反のないよう隣近所の方にもよく連絡していただきたいと思います。

災害時の郵便貯金

郵便局では災害がおきたときの郵便貯金の取扱いはつぎのとおり行います。

このたびの伊勢湾台風のように家や、家財道具が流出したときは郵便貯金通帳や印鑑がなくても保証人を立てれば、一定の限度まで非常払いの貯金の払戻しをうけることができます。

中小企業者へ融資

鹿児島商工会議所では、資金ぐりに困っている中小企業者に歳末融資あっせんをいたします。貸付総額は六千万円で法人が五十万、個人が三十万、融資期間は三カ月です。融資をお希望の方は十一月末日まで商工会議所にお申込ください。

短信

栄養相談　毎日午前中　病人乳幼児妊婦を対象　中央山下保健所

市民ハイキング　桜島一周　10月25日　申込市観光課　会費一五〇円

結核

昨年は健康でもことしは結核になる人が全国で33万人もいます.

○一般住民検診

（無料）

各地区別にレントゲン検査をしています。

日割時間は町内の世話人、衛生委員がお知らせします。

○結核はなおります

結核は昔と違って不治の病気ではありません。治療方法が大変進歩して、早く見つけることによって短い期間になおすことができます。また国と市が治療する制度の半額を負担して治療費もあり、たとえ結核であることがわかっても心配の必要はありません。

正しい交通 明るい町

10月16～22日

全国交通安全運動

オートバイ、スクーターなどの軽自動車や自転車は

①区分通行を乱さず無理な追越しをしないよう。

②夜間にスピードを出し過ぎないよう。

③自転車は道路の左端を走るように。

歩行者は

①信号を無視しないよう。

②車の直前直後の横断をしないよう。このために死傷する人が多いのです。

③対面交通は安全です必ず右側を歩きましょう。

道路の不法使用を止めよう

①道路上に諸車を置きっぱなしにしないよう。出前の自転車が乱雑に置かれることも多いようです。

②商品だなや空箱を店先に出したり道路上で作業をしないよう。

③車の不法駐車をしないよう。